

2024年4月9日

株式会社シンギ



新しいフタのかたち フィルムで容器にフタをする シュリンテックエコのレンタル開始

株式会社シンギ（本社：広島県広島市中区）は、テイクアウト容器に簡単にフィルム（フタ）がセット出来る機械の「シュリンテック」のモニター向けのレンタルを2024年6月より開始いたします。テイクアウト需要の高まりの中、課題となる容器の在庫スペースや持ち運びの際の問題を解決するべく、トップシール機などの製造を行う株式会社テクニサーチ（愛知県名古屋市中区）と共に開発を行いました。明日からのFABEX東京2024（東京ビックサイト）では、デモ機の展示をいたします。



【YouTube】 <https://youtu.be/aB8SJ-yjYmQ>

【ファベックス東京2024 / <https://www.fabex.jp/entry/about01.html>】

惣菜デリカ・弁当・中食・外食・給食・配色の業務用専門展示会です。

■開催期間：2024年4月10日（水）～12日（金） ■会場：東京ビックサイト（ブースNo. / CF-06）

シュリンテックエコについて

シュリンテックエコは、テイクアウト容器に簡単にフィルムが出来る機械です。光を当てフィルムの印刷部分を熱収縮（シュリンク）させることで、素早く簡単に、様々な容器にフタをすることが出来ます。



■シュリンテックエコ

機械寸法	W315mm×D365mm×H670mm
電源	AC100V
消費電力	1200W
機械重量	28kg
包装能力	約 430 個 / 時間
最大容器寸法	175Φmm×H180mm（最小 H65mm）

< 1 > 容器を選びません！

1 種類のフィルムで、丸にも四角にも、様々なサイズ・材質に幅広く対応しています。
（推奨容器口径：口径 120Φ～175Φ）

< 2 > スペースを確保できる

容器に合わせたフタを複数用意する必要がなくなるため、フタ用の在庫スペースの確保が不要となります。

	シュリンテックエコ フィルム	一般的な プラスチック製のフタ	
ケースサイズ	195×195×500mm (1 ケース 2 巻入)	約 700×600×600mm	▶スペース 1/10 以下
包装数量	4,544 枚 (2 巻分)	約 1,000 枚	▶包装数量 4 倍以上

< 3 > プラスチック使用量の削減に！

プラスチック製のフタがフィルムになるので、これまでと比べて約 1/3 のプラスチック削減につながります。

	シュリンテックエコ フィルム	一般的な プラスチック製のフタ
1 包装当たり	約 2 g	約 6 g

< 4 > 開封にも工夫を

フィルムが容器に密着するので、ミシン目を入れることでスムーズな開封が可能です。



レンタルについて

今回は、モニターとして飲食店事業者を対象に貸し出しを行います。

- 貸出開始：2024年6月
 - 対象者：飲食店事業者
 - 貸出期間：最長1か月
- ※機械1台に対し、フィルム1巻（2,173食分）を無償提供いたします。

【レンタルについての問い合わせ先】

株式会社シンギ 名古屋支店 担当：多久和

TEL：052-709-2651 E-mail：ryota-takuwa@shingi.co.jp

株式会社シンギについて

食品パッケージの企画・製造・販売を中心に、食文化の発展とソリューションカンパニーです。メーカー機能と商社機能を兼ね備え、全国15か所に拠点を置き、スピーディーな対応を心がけております。環境配慮型の商品も数多く取り揃え、リユースやリサイクルの仕組み作りにも積極的に取り組んでいます。2023年には、冷凍食品の販売事業「時空食堂」を開始いたしました。

【会社概要】



社名：株式会社シンギ

本社所在地：広島県広島市中区南吉島 2-1-24

事業内容：食品パッケージの企画・製造・販売

創設：1952年6月（創業：1932年1月）

HP：<https://www.shingi.co.jp/>

株式会社シンギ 広報室 担当：河村 TEL：082-241-5194